

# 守・破・離

早起き・朝ごはん・運動・早寝

遊佐中学校だより

令和7年 1月号

校長 三浦修一

## 2025年スタート 進化・成長の年に

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

年末年始は大雪も心配されましたが、思ったより雪も少なく穏やかな正月を過ごすことができたのではないのでしょうか。大きな災害や遊佐中に関わる事故、事件等もなく、2025年を順調にスタートできましたことを皆様と慶びたいと思います。

さて、7日から3学期がスタートし、始業式では1年大谷美羽さん、2年池田芽生さん、3年佐々木咲希さんが3学期の抱負を発表してくれました。「一人一人の個性を認め合い、学年全員が楽しく過ごせるようにしたい」「人間性を磨き、高めていきたい」「受験を意識して努力していきたい」「卒業まで友達との関わりを大切にし、一緒にいる時間を大切にしたい」など自分の目標はもちろん、周りに目を向けた新年にふさわしい力強い内容の抱負でした。「脱皮して以て大蛇と成る」という諺がありますが、遊佐中も巳年にあやかり、進化、成長できるように充実した3学期、そして2025年にしていきたいと思います。



高城繁子さん作  
巳年の繻玉細工  
校長室に飾ってあります

## 総合的な学習 課題発表会 3年生



12月13日に3年生が総合的な学習の時間に行ってきた課題研究の発表会を行いました。「遊佐町活性化計画」「遊佐町の米で『お米タルト』を作ろう」「シリカ水で遊佐町の魅力を広めよう」など「人のため、遊佐町のためにできること～」をテーマにグループ毎に課題解決に向けて取り組んできた成果を発表しました。結論までたどり着いたグループもあれば、思うような結果が得られずに終わったグループもありました。自ら課題を見つけ取り組んだ経験は今後の生活にきっと生きると思います。今後も自分の興味、関心を大切に、日々の学びを深めていってほしいと思います。

## 遊佐中生の健康を考える 学校保健委員会



12月6日に学校保健委員会を開催しPTA役員とPTA育成委員会の皆さん、生徒会の三役と健康委員会、給食委員会の正副委員長さん、そして教職員で遊佐中生の健康、特に睡眠について話し合いを行いました。はじめに、健康委員会の「睡眠をとろうキャンペーン」についての活動報告があり、本校の生徒の実態を明らかにして、参加者で睡眠時間の確保について話し合いました。保護者からは「週1回くらい家族団らんの時間を作る」「起きる時間を決めて体内時計を作る」など、生徒からは「スマホを預ける」「寝る時間を前にずらして早起きにする」などの意見が出されました。最後に学校医の遊佐病院院長、佐藤卓先生から「健康な生活には睡眠が一番大事」「中学生は成長ホルモンの分泌や心身の健康から8時間くらいの睡眠が必要」「知的活動を上げるためには睡眠は絶対に必要」などのご指導をいただきました。日本人は、他の国に比べても睡眠時間が少ないという報道もあります。スマホやタブレットは便利な道具ですが、道具にあやつられない自律した生活ができるようにしていくことを確認しました。

一番大事」「中学生は成長ホルモンの分泌や心身の健康から8時間くらいの睡眠が必要」「知的活動を上げるためには睡眠は絶対に必要」などのご指導をいただきました。日本人は、他の国に比べても睡眠時間が少ないという報道もあります。スマホやタブレットは便利な道具ですが、道具にあやつられない自律した生活ができるようにしていくことを確認しました。

# 遊佐亀城会より図書費の寄付



梅津銀也会長より

遊佐亀城会(遊佐町の酒田東高同窓会)より図書費として3万円をご寄付いただきました。昨年度は35冊購入させていただきました、平成25年より約340冊の本を購入することができました。今年度も新しい本を購入し、読書を通して心豊かな生徒が育つように取り組んでまいります。遊佐亀城会の皆様ありがとうございました。



夢咲館の遊佐亀城会文庫

## 学習支援塾

## 受験に向けラストスパート



学習支援塾は、地域の先生方に質問しながら受験勉強をする遊佐町教育委員会主催の学習会です。中学3年生が対象で、今年度は部活動引退後の9月中旬から2月初旬までの土曜日に開催し、計15回予定されています。教科は数学と英語でそれぞれ基礎コースと応用コースに分かれて学習しています。

今年度は64名の3年生が志望校合格に向けて頑張っています。積極的に質問したり、教え合ったりしながら取り組んでいます。地域の講師の先生方に感謝しながら、夢の実現に向けて、あともうひと踏ん張り頑張りましょう。

## 「服のチカラプロジェクト」623着

生徒会で取り組んだ「服のチカラプロジェクト」で、ご家庭のご協力を得ながら623着の子ども服を集めることができました。服不足に悩む世界の子ども達に、服と一緒に遊佐中生の善意を送ることができました。ご協力ありがとうございました。



## 祝 栄光の記録

※敬称略

### ☆ 令和6~7年度県中学校体育・スポーツ優秀指定選手

陸上	2年	村上さくら	池田 芽生	水泳	2年	鎌田 友理
	1年	佐藤 壮真			1年	伊藤 萌那
バスケ	2年	佐藤 雅	高橋 芽生	ソフト	2年	石垣光日奈
剣道	2年	齋藤 晴那	石垣 有紀			

### ☆ 令和6年度飽海地区アンサンブルコンテスト

鳥海八幡中との合同演奏 金管六重奏 銀賞 管打八重奏 銀賞

### ☆ 東北電力第50回中学生作文コンクール

秀賞 2年 大塚 絢葉  
学校賞 遊佐町立遊佐中学校

「わたしのエネルギー」をテーマに、東北6県と新潟県の385校から10,884編の応募がありました。大塚さんは、12月14日に山形市で行われた表彰式と受賞パーティーに参加しました。山形県からは最優秀賞1名、秀賞2名、佳作6名が表彰されました。受賞した作文は、「赤いオクラ」をお母さんにプレゼントして、その成長の様子を書いた心温まる、エネルギーをもらえる作文でした。受賞おめでとうございます。



1列目左から3番目が大塚さん